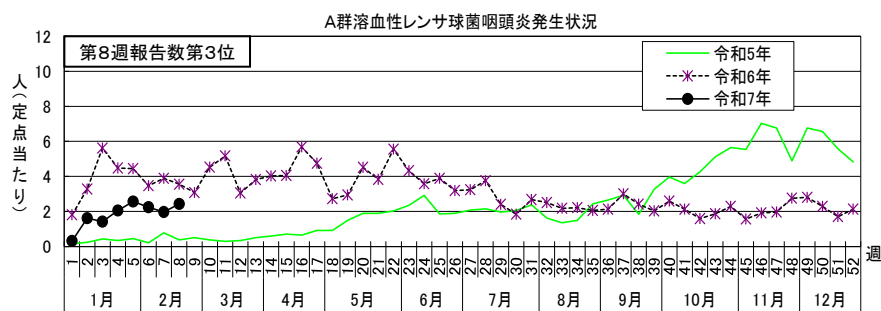
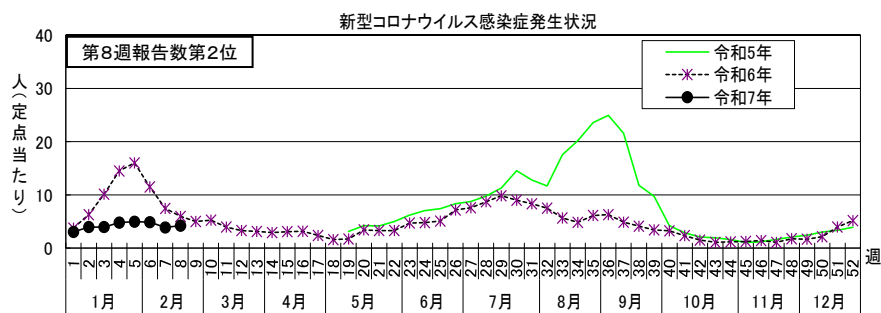
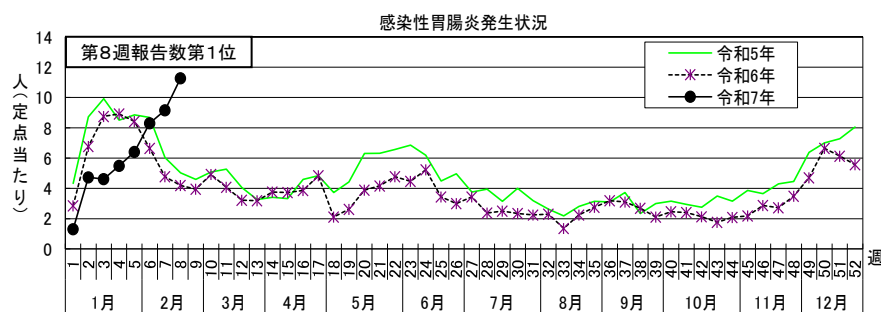


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和7年2月17日（月）～令和7年2月23日（日）〔令和7年第8週〕の感染症発生状況

第8週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）感染性胃腸炎 2）新型コロナウイルス感染症 3）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は11.27人と前週（9.16人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。
新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は4.23人と前週（3.89人）から横ばいでした。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.43人と前週（1.97人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



「子ども予防接種週間」3月1日（土）～3月7日（金）

令和7年3月1日～7日は「子ども予防接種週間」です。予防接種は、ワクチンを接種することで、感染症に対する免疫を獲得あるいは強化して、感染症に対する抵抗力をつけるものです。重症化しやすい疾患や特異的な治療薬のない疾患の中には、予防接種が最も有効な対策となるものもあります。

4月から保育園等の集団施設で過ごす予定があるお子さんは、病気にかからないためにも、必要なワクチンの接種を済ませておくことが大切です。接種時期は疾患によって決められていますので、接種できるワクチンの種類や時期を確認の上、早めに医療機関で予約をしましょう。

子どもの定期予防接種の種類

- ✓ ロタウイルス感染症（ロタウイルスワクチン）
- ✓ Hib感染症（Hibワクチン*）
- ✓ 小児の肺炎球菌感染症（PCV20、PCV15**）
- ✓ B型肝炎（B型肝炎ワクチン）
- ✓ ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、Hib感染症（5種混合ワクチン（1期：DPT-IPV-Hib、2期：DT））
- ✓ 結核（BCGワクチン）
- ✓ 麻疹・風しん（MRワクチン）
- ✓ 水痘（水痘ワクチン）
- ✓ 日本脳炎（日本脳炎ワクチン）
- ✓ ヒトパピローマウイルス感染症（HPVワクチン）

*5種混合ワクチンを接種する場合は、Hibワクチンの接種は不要です。
**PCV15で接種を始めた方は、以降も原則PCV15を接種することとなります。



予防接種に際しての確認事項

- 定期予防接種を受けられる医療機関
川崎市予防接種個別協力医療機関
- 予防接種を受ける時に持っていくもの
①川崎市予防接種予診票
②母子健康手帳
③住民票の住所が確認できるもの
- 予防接種の費用
定期予防接種：無料
任意予防接種（流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等）：有料*
※医療機関毎に料金は異なります。



問合せ先

川崎市予防接種コールセンター
電話番号：044-200-0142
受付時間：午前8時30分～午後5時15分
月曜日から金曜日（祝日及び年末年始を除く。）

